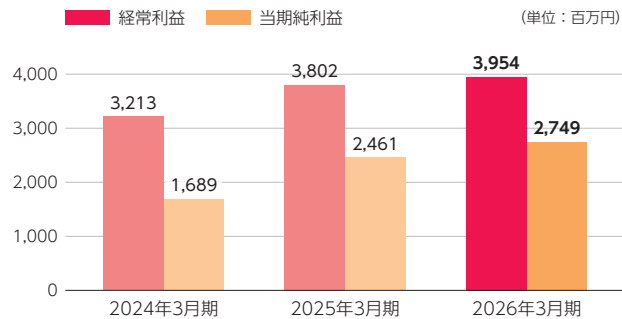


## 財務ハイライト (単体) (2026年3月期)

経常利益 **39億54**百万円  
当期純利益 **27億49**百万円



預金等残高  
**1兆4,973**億円  
前年同期比 +280億円

貸出金残高  
**1兆1,934**億円  
前年同期比 +222億円

金融再生法開示債権  
及びリスク管理債権比率  
**2.21%**  
前年同期比 △0.06pt

自己資本比率  
**8.51%**  
前年同期比 △0.05pt

## 非財務ハイライト (2026年3月期)

サステナブルファイナンス  
累計実行額 (連結)



**1,150**億円  
目標  
(2023年度~2030年度)  
3,000億円

管理職 (副長以上) に  
占める女性の割合 (単体)



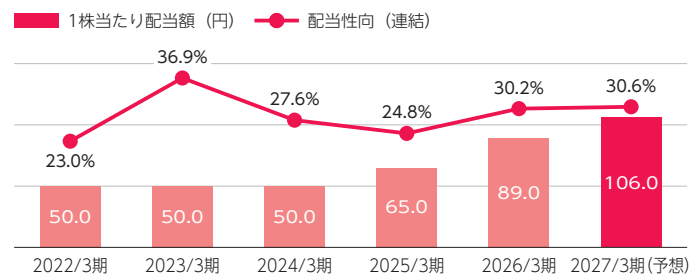
**26.5%**  
目標  
(2029年度)  
30.0%

## 株主還元方針

銀行の公共的使命を念頭に置き経営基盤強化に向けた内部留保の充実を考慮しつつ、株主に対する配当を基本とした利益還元を通して資本効率の向上を図る。

- **配当**  
1株につき50円の年間配当を下限とし、親会社株主に帰属する当期純利益の水準に応じて弾力的に株主への利益還元に努める。
- **自己株式の取得**  
資本の充実と財務面および経営効率とのバランスをみながら、実施の是非を検討していく。

## 年間配当 (1株当たり)



## 株式の概要

発行する株式の総数	20,000千株
発行済株式の総数	9,671千株
株主数	6,201名
証券コード	8537(東京証券取引所 スタンダード市場)
単元株式数	100株
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
配当基準日	3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	毎年6月
公告方法	電子公告 (当行ホームページ <a href="https://www.taikobank.jp">https://www.taikobank.jp</a> ) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
お問い合わせ先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話 0120-288-324(フリーダイヤル) (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)

当行ホームページ  
「株主・投資家のみなさま」はこちら  
(<https://taikobank.jp/ir/>)



UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

発行：2026年6月 株式会社大光銀行 総合企画部

大光銀行

# TAIKO BANK

## 2025 | MINI DISCLOSURE

2025年度 ミニディスクロージャー誌 兼  
第124期 営業のご報告



## 大光銀行のプロフィール (2026年3月31日現在)

本店所在地	新潟県長岡市大手通一丁目5番地6
創立	1942(昭和17)年3月
資本金	100億円
従業員数	892人(うち出向者22人)
店舗数	71店舗 新潟県内62 新潟県外8 インターネット支店1
格付	A-(日本格付研究所)

大光銀行



身近で頼りがいのある存在として、  
地域のために生き、  
地域の元気な未来をつくる

取締役頭取

川合昌一

皆さまには、日頃より大光銀行グループをお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。このたび、2025年度のミニディスクロージャー誌(営業のご報告)を作成いたしましたので、ご案内申し上げます。ご覧のうえ、当行に対する理解を一層深めていただければ幸いです。

さて、地域金融機関を取り巻く経営環境をみますと、国内では金利のある世界への回帰が進むなか、米国の通商政策や中東を始めとする地政学リスクなど、国内外の経済・金融市場や社会情勢を巡る不確実性の高まりに直面しております。

こうした状況のなか、私たち地域金融機関には、幅広い金融仲介機能を発揮しながら地域経済に貢献する「地域金融力」の担い手として、資金繰り支援等での下支えにとどまらず、人口減少等の構造的な環境の変化も踏まえ、地域社会全体が持続可能な姿に変革していくための後押しが求められています。

このような環境認識のもと、当行は、長期戦略方針に基づく1stステージとして、第13次中期経営計画「Value Up～ワクワクする未来へ～」を鋭意、推進しております。そして、2026年度は本計画の最終年度です。これまでの取組みの集大成として、誰にも負けない高い熱量でお客さまに親身に寄り添う「大光らしさ」を存分に発揮するとともに、SBIグループとの資本業務提携を通じ、地域企業の生産性向上と地域のお客さまの資産形成をサポートすることにより、地域社会・経済の活性化を力強く支えてまいります。そのうえで、「健全性の維持と収益の最大化を図る」という方針のもと、本計画の最重要目標に掲げる「ROE4.0%以上」、「自己資本比率8%以上」(いずれも連結ベース)を達成することで、当行自身が着実に成長を続け、充実した形で次のステージへと繋げてまいります。

併せて、お客さまから信頼いただき、安心してご利用いただくため、コンプライアンスの徹底やリスク管理の高度化に引き続き取り組んでまいります。

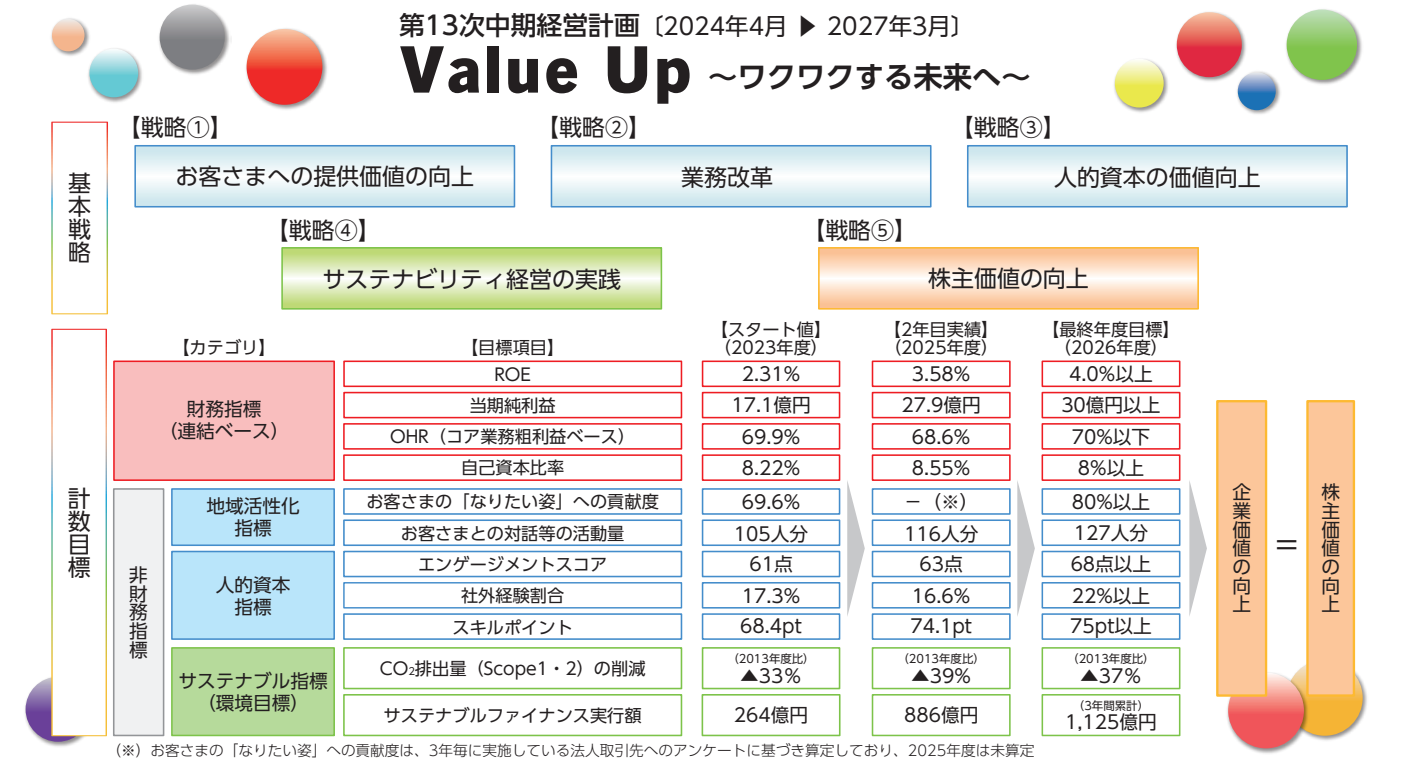
当行は、こうした取組みにより、地域に根差した金融機関としての社会的責任と公共的使命を果たしてまいります。

皆さまにおかれましては、引き続き倍旧のご支援、ご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2026年6月

第13次中期経営計画 (2024年4月～2027年3月)

- 当行では、2024年4月より3ヶ年の第13次中期経営計画「Value Up～ワクワクする未来へ～」を推進しております。
- 本計画に掲げる施策を着実に実践することで、地域から信頼され、地域とともに成長し、地域の未来を創造する銀行、また、働く全ての人々が互いに高め合い、いきいき・はつらつと輝いている銀行を築き上げてまいります。



トピックス

新バンキングアプリ「大光銀行アプリ～Myらっこ～」の提供開始 (2026年3月16日)

2026年3月より、長らくご愛顧いただいております「大光銀行アプリ」をリプレイスし、新バンキングアプリ「大光銀行アプリ～Myらっこ～」のサービスの提供を開始しました。ご預金やご融資の残高・取引明細の確認や住所・電話番号変更のお届けなどを1つのアプリで行うことが可能です。当行は今後も魅力あるサービスの提供に取り組んでまいります。



ATMのお引き出し手数料の無料化 (2026年4月)

お客さまへのサービス向上を目的にATM利用手数料を改定し、4月より、当行のキャッシュカードをお持ちのお客さまは、当行の全てのATM・全ての利用時間帯において、お引き出し手数料を無料といたしました。



大宮支店の新築 (2025年12月1日)

2025年12月1日に大宮支店を同一敷地内に新築しました。新店舗は、さいたま市みどりの条例に基づき敷地内に緑地を整備するとともに、ZEB Readyの認証を受けるなど、地域や環境に配慮した「地域の皆さまから信頼され、親しまれる店舗」を目指してまいります。

